未来を自ら拓くたくましい子を育てる学校

藍川北学園校歌

作詞　藍川北学園学校運営協議会
作曲　松井　孝夫

一
長良川と生きる わたしたち
ふるさとの誇り 育んで
緑豊かな 百々ヶ峰 瞳にうつる藍川橋
さあ 心開こう さあ 挑戦しよう
大地ふみしめ 力強く 歩む 藍川北学園

仲間と学び合う わたしたち
自分らしさを育んで
思いやる心 温かく 九つの輪 つながって
さあ 語り合おうよ さあ 手をつなごうよ
若鮎のごとく たくましく 歩む 藍川北学園

三
未来を拓きゆく わたしたち
探究の心 育んで
生き方創る 学び舎に 輝く瞳 響き合う声
さあ 夢をえがこう さあ はばたいていこう
北斗をかかげて しなやかに歩む 藍川北学園

義務教育学校　**岐阜市立藍川北学園**

学園経営のグランドデザイン

【岐阜市教育大綱～基本方針～】

学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

【第４期岐阜市教育振興基本計画】

希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育を推進する

【目指す学校像】

・異年齢での活動を思いきり楽しみ、生きる力を育む学校
・地域全体が教室となり、地域の方みんなとともに学びをつくる学校

９年間で新しい時代の学びを実現する義務教育学校
～地域に愛される学校　地域に働きかけ『生きる』を学ぶ子ども～

【藍川北学園の学校教育目標】

未来を自ら拓くたくましい子

わくわくがいっぱい

・自分のよさを理解し、自分らしさを発揮して生きていくことができる
・異年齢での関わりを通して、しなやかさとたくましさを身に付ける

学びたいをかなえる

自主

志を抱き 自ら
進んで考える

かんがえる

探究わかあゆ学
リアルな体験×人との出会い
→生きるを学ぶ探究
教科縦断的･横断的な学び
多様な教員とのかかわり
ブロック内担任制
教科担任制
1年生から専門的な学びの保障
協働的な学び合い
異学年での教科の学び
多様な学習形態による学び

共生

人と関わり つながることで
生きるを学ぶ

つながる

異学年交流の日常化
全学年同一日課
ペア(トリオ)学年の活動
縦割りグループ活動
子どもたちが創り上げる学校行事
互いのよさを認め合う日常生活
いじめを見逃さない取り組み
児童生徒による自治的活動
地域とともにある学校
幼稚園、保育園との交流
学校運営協議会、町づくり協議会等との連携

創造

新しい時代の学びの場で
自身の学びを発信する

つたえる

リアルとデジタル
ICT端末を活用した発信
オープンスペースの活用
学びたいことが学べる場所
地域との日常的な交流
学びの発信と共有
地域や社会とつなげ発信
フィールドトリップ、出前授業
アントレプレナーシップ
クラウドファンディング

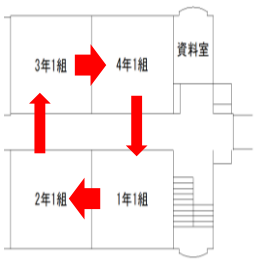
・柔軟で創造的な学習空間…多目的スペースの活用、ハイブリッドな学びが可能な教室環境
・職員室のフリーアドレス化…教職員のコミュニケーションの活性化、業務の効率化
・地域コミュニティの拠点…コミュニティルーム、玄関前のスペース活用

９年間のしなやかな成長と学びを保障する教育ビジョン

	成長の段階	地域とのつながり	集団における自分の存在
後期ブロック 7～9年	【志をもち、未来を拓く】 目標に向かい、 社会にどう**貢献**するかを考える	【地域の枠を超えた 社会や世界とのつながる】 社会全体・**グローバルな視点**	自分の価値を見出し、 社会の中でどのように **自分の強み**を生かすか 未来を考える
中期ブロック 5年・6年	【自分らしさを見つめる】 一人ひとりの**得意**なことを活かし、 やりがいを感じ、仲間と支え合う	【自分の地域とつなげる。 他の地域との関係に気付く】 地域社会・自治会・**ローカルな視点**	自分の**役割**を自覚し、 貢献することに喜びを感じる
前期ブロック 1～4年	【好き、やってみたいを満喫する】 安心できる集団の中で**夢中**になる	【身の周りや自分の住む地域に愛着をもつ】 家庭・学校・近隣・**パーソナルな視点**	**一緒**にいることや、 **仲間と**の活動が楽しい（3年，4年） やりたいを**思い切り楽しむ**。 まわりとのつながりが広がる。 （１年，２年）

しかけ１ ☆複数担任制で育てる

例	前期課程 前期ブロック			
	1年	2年	3年	4年
基本	1年担任	2年担任	3年担任	4年担任
交流A	4年担任	1年担任	2年担任	3年担任
交流B	3年担任	4年担任	1年担任	2年担任
交流C	2年担任	3年担任	4年担任	1年担任



生きると学び

複数の目で児童・生徒を見守る（ブロック担任制、教科担任制）ことにより、児童が教職員の誰かとつながり安心できる環境づくり

しかけ２ ☆専科教員による質の高い教科指導

１年：国	算	生						
２年：国	算	生						
３年：国	算	社	理	音	図	体	英	
４年：国	算	社	理	音	図	体	英	
５年：国	算	社	理	音	図	体	英	家
６年：国	算	社	理	音	図	体	英	家

連続性と専門性の保障

1年生から教科担任制を実施することで、9か年を通して教科の専門性に触れる学習機会の保障

あこがれとやさしさがあふれる校内活動

☆異学年交流の日常化

★全学年が同一日課

しかけ３

・行間やお昼休み時間のふれあう機会
・移動教室時のちょっとしたひと声
・給食や掃除の時間もみんなで活動

	A：放課後活動なし
朝の会	８：１０～　８：２５
１時間目	８：３０～　９：２０
２時間目	９：３０～１０：２０
中休み	１０：２０～１０：３５
３時間目	１０：４０～１１：３０
４時間目	１１：４０～１２：３０
給食	１２：３０～１３：１０
昼休み	１３：１０～１３：３５
掃除	１３：３５～１３：５０
５時間目	１４：００～１４：５０
６時間目	１５：００～１５：５０
帰りの会	１６：００～１６：１０
最終下校・部活動	１６：２０

★ペア(トリオ)学年の活動

しかけ４

・3つの学年でトリオを結成
　(1＝6＝9、2＝4＝8、3＝5＝7)
・学習会での学び合い
・行事や日常生活での交流

未来を拓く

★縦割りグループによる楽しみあふれる活動

しかけ５

・1～9年生が一緒に楽しむ
・上級生の企画力育成やあこがれを抱き、
　将来の姿を夢見る下級生を育てる機会

★子どもたちが創りあげる学校行事

しかけ６

・1年生を迎える会
・学園運動会
・地域での稚鮎放流

教育長より
メッセージ

わたしたち
9年生が
紹介します！

しかけ7

独自教科『わかあゆ学』

リアルな体験×人との出会い➡『生きる』を学ぶ探究学習

わかあゆ学の９年間 探究ステップ

ブロック	発達段階で育みたい力と学校の教育目標との関連	学習内容の例
後期ブロック ７年～９年	新たな価値を創造する力　「創造」 進路実現に向かい、 自分の道を拓く段階	クラウドファンディングの活用 アントレプレナーシップ教育 地域公表会の計画・企画・運営
中期ブロック ５年・６年	社会に参画する力　「共生」 「つながりと役割」を育む段階	長良川システム 鮎の生態と伝統、文化、産業
前期ブロック １年～４年	礎となる力　「自主」 「楽しい・やりたい」を満喫する段階	生活科の特徴を４年生まで 幼児教育　架け橋プログラム

縦断的・横断的な学びによる深い学び

わかあゆ学 縦

対象やテーマを9年通して学ぶことで、資質･能力が育まれる。

例:対象を橋

何度も「橋」に触れる学びを通して、社会や自然、技術とつないで理解したり、問題解決したりする態度が育成される。

【後期ブロック】
技術科で構造　理科で理論(分力)
【中期ブロック】
図画工作でデザイン
社会科で歴史や役割
【前期ブロック】
生活科で、昔話を聞く、身近な川で遊ぶ体験

わかあゆ学 横

わかあゆ学での学びを中心に教科、領域と横断的に学ぶことで、資質･能力が育まれる。

例:5年生　ゴール　演劇「鮎物語」

わかあゆ学との関連	関連する教科・領域
鮎の生態　漁の仕組み 鮎の料理　漁獲量 データ　グラフの活用	理科（生命のつながり） 社会科（水産業と環境） 算数（データ、割合）、家庭科
鮎物語（脚本・演出・道具作成等）　生育環境保全	国語、体育（身体表現）、 音楽・図工（創作・表現）
地域の方との連携　協同体験 チームでの活動	外国語、情報 道徳（畏敬の念など）

アドバイザーの配置による質の高い学び

- 専門性の高い学びが可能
- 持続可能で発展的なカリキュラム開発が可能
- 節と余白のあるカリキュラムで見通しと柔軟性UP
- 教師の負担や異動等による負担や影響も軽減

実際の企業や研究の世界で行われている手法を実際に子どもたちが経験

しかけ８

地域とともにある学校

地域の高齢化率は高い藍川地区ですが、学校のためであれば協力を惜しまない地域の方々ばかりです。藍川小学校、藍川北中学校の閉校はさみしい思いもありますが、岐阜市最初の義務教育学校である藍川北学園が設立されることは大変喜ばしく、楽しみでもあります。これを機に、児童・生徒や保護者の皆様をはじめ、地域全体が一体となって発展していくことを願っています。

学校運営協議会会長（藍川地区自治会長）　神田　定夫さん

公民館長から学ぶ
藍川地域の歴史

地域講師による
クラブ活動

漁協の協力による
稚鮎の放流

JAの協力による
稲作体験

地域の方を招いた
あいかわDEランチ

地域の協力による
サツマイモ育成

地域の方や地域諸団体と連携した活動、PTA活動や地域行事への参加、地域へのボランティア活動など、日常的な活動から地域とのかかわりを大切にした教育課程の編成

義務教育学校 **岐阜市立藍川北学園**

〒501−3107
岐阜市加野2丁目23番地1号
TEL<058>241−6477
FAX<058>241−6478

:JR岐阜駅より約30分
:「加野団地線 三輪釈迦前行」バス停「加野県営住宅前」下車 徒歩約5分